福祉的課題を抱える子どもの権利保障に関する研究

こども学科　**松浦　崇**

（本研究内容についてご興味のある方は、地域・産学連携推進室までご連絡ください。
TEL：054-264-5124　E-Mail：renkei@u-shizuoka-ken.ac.jp）

キーワード　教育福祉，子どもの権利，社会的養護，保育政策，子ども虐待，子どもの貧困，子育て支援

「貧困」や「暴力」（虐待）、「障がい」、「差別」など、さまざまな形で困難（福祉的課題）を抱える子どもの権利保障をめぐる問題について研究しています。特に、社会的養護（さまざまな理由のため、家庭で生活できない子どもを社会全体で養育する制度）や、保育政策に関する研究を中心に進めています。

1）「社会的養護」は、子ども虐待の増加と共に改めて注目され、制度の充実が進められています。研究では、子ども虐待が増加している社会的背景（家庭が抱える困難）や、社会的養護の歴史的変遷について検討しています。

2）待機児童問題の深刻化に伴い、保育制度が急速に整備されていますが、「保育」が「預かり事業」として軽視される動きも見られます。そこで、近年の保育政策（とその背景）の検討、および、「保育」や「養護」、「教育」という概念を改めて検討することを通して、「保育」を、子どもの教育と福祉の権利を保障する営みとして捉えていきたいと考えています。

アピールポイント　保育者や一般の方を対象に、子どもに関わる福祉問題（貧困、虐待）や、保育政策に関する講演を行ってきました。